

大分県及び県内市町村の人口重心について

これは平成17年国勢調査の結果に基づいて、総務省統計局が作成した統計トピックスNO. 22「我が国の人口重心」から大分県分をとりまとめたものです。

市町村名	東 経	北 緯	おおよその位置
大 分 県	131度31分36.91秒	33度15分39.22秒	高崎山自然動物園内
大 分 市	131 38 13.72	33 12 59.62	羽田の豊肥本線付近
別 府 市	131 29 15.39	33 17 55.73	実相寺中央公園付近
中 津 市	131 11 44.11	33 33 45.11	相原付近
日 田 市	130 56 38.82	33 18 26.71	竹田の国道212号付近
佐 伯 市	131 53 05.40	32 56 18.57	下城付近
臼 杵 市	131 46 21.63	33 06 22.97	前田付近
津 久 見 市	131 52 38.40	33 04 35.82	千怒崎付近
竹 田 市	131 20 55.40	32 58 50.19	道の駅竹田付近
豊 後 高 田 市	131 28 21.52	33 34 41.14	草地付近
杵 築 市	131 35 09.11	33 25 47.15	中ノ原付近
宇 佐 市	131 20 40.80	33 31 07.24	法鏡寺付近
豊 後 大 野 市	131 32 56.07	32 59 53.15	小倉木付近
由 布 市	131 26 25.86	33 12 55.84	影戸付近
国 見 町	131 36 09.96	33 39 47.99	オレンジ道路の新涯トンネル東側付近
姫 島 村	131 39 11.92	33 43 31.71	役場付近
国 東 町	131 42 26.84	33 34 33.91	新栄付近
武 蔵 町	131 42 31.23	33 30 16.39	成吉付近
安 岐 町	131 41 20.43	33 28 27.18	瀬戸田付近
日 出 町	131 32 20.34	33 22 17.45	国道10号の堀交差点付近
九 重 町	131 11 44.84	33 12 50.28	麻生原付近
玖 珠 町	131 08 24.62	33 17 16.82	四日市付近

※「おおよその位置」は統計調査課で記入

「人口重心」について

1 人口重心の算出方法

人口重心とは、人口の1人1人が同じ重さを持つと仮定して、その地域内の人口が、全体として平衡を保つことのできる点をいいます。

平成12年までは、市区町村役場の位置にその市区町村の人口が集まっているものと仮定し、都道府県及び全国の人口重心を算出してきました。

平成17年は、市町村合併の進展を踏まえ、より精緻に算出する観点から、基本単位区の図形中心点にその基本単位区の人口が集まっているものと仮定し、市区町村、都道府県及び全国の人口重心を算出しました。

2 人口重心の算出式

$$y = \frac{\sum w_i y_i}{\sum w_i}$$

$$x = \frac{\sum w_i x_i \cos(y_i)}{\sum w_i \cos(y_i)}$$

x, y	: 人口重心の経度、緯度
w_i	: i 基本単位区の人口
x_i, y_i	: i 基本単位区の図形中心点の経度、緯度

※ 参考

- (1) 基本単位区とは、街区又は街区に準じた地域を基準とした約25～30世帯の地域単位をいいます。
- (2) 人口重心及び基本単位区の図形中心点の経度、緯度は、「世界測地系」を用いています。
なお、平成12年までの人口重心の経度、緯度についても、国土地理院の計算式に従って「日本測地系」から「世界測地系」に変換しています。
- (3) 全国、都道府県のほか市区町村の人口重心についても、総務省統計局のホームページに掲載しています。<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/topics/index.htm>